【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和4年10月26日(2022.10.26)

【国際公開番号】WO2020/175699
【出願番号】特願2020-516486(P2020-516486)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｊ　9/06(2006.01)
Ｃ０９Ｊ　7/26(2018.01)
Ｃ０９Ｊ　7/38(2018.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｊ　9/06　　ＣＥＳ
Ｃ０９Ｊ　7/26
Ｃ０９Ｊ　7/38

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月18日(2022.10.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
バイオ系ポリオレフィン樹脂（Ａ）と、前記バイオ系ポリオレフィン樹脂（Ａ）以外のポリオレフィン樹脂（Ｂ）とを含む発泡体シートであり、前記ポリオレフィン樹脂（Ｂ）が、ポリエチレン樹脂、及びエチレン－酢酸ビニル共重合体から選ばれる１種であり、発泡体シートにおけるバイオ率が４０質量％以上、厚みが０．０５～１．５ｍｍ、発泡倍率が１．５～２０倍であり、ＭＤ方向及びＴＤ方向の平均気泡径はいずれもが、２０～３５０μｍであり、ＺＤ方向の平均気泡径が、１０～１４０μｍである発泡体シート。
【請求項２】
前記ポリエチレン樹脂が、メタロセン化合物の重合触媒で重合されたポリエチレン樹脂を含む請求項１に記載の発泡体シート。
【請求項３】
前記ポリエチレン樹脂のメルトインデックス（ＭＩ）が、１．０～１２ｇ／１０分以上である請求項１又は２に記載の発泡体シート。
【請求項４】
バイオ系ポリオレフィン樹脂（Ａ）のメルトインデックスが１．５～１２ｇ／１０分以上である請求項１～３のいずれか１項に記載の発泡体シート。
【請求項５】
ＭＤ方向及びＴＤ方向の平均気泡径はいずれもが、２０～３５０μｍ以下である請求項１～４のいずれか1項に記載の発泡体シート。
【請求項６】
ＺＤ方向における平均気泡径に対する、ＭＤ及びＴＤ方向における平均気泡径の比が１．８～９である請求項１～５のいずれか１項に記載の発泡体シート。
【請求項７】
前記発泡体シート中の最大気泡径が５００μｍ以下である、請求項１～６のいずれか１項に記載の発泡体シート。
【請求項８】
２５％圧縮強度が２００ｋＰａ以下である、請求項１～７のいずれか１項に記載の発泡体

シート。
【請求項９】
電子機器用である請求項１～８のいずれか１項に記載の発泡体シート。
【請求項１０】
請求項１～９のいずれかに記載の発泡体シートと、前記発泡体シートの片面又は両面に設けられる粘着材とを備える、粘着テープ。